

自 己 評 価 結 果 (2020 年 度)

(2021. 5. 31)

学 校 法 人 川 原 学 園
東 京 動 物 専 門 学 校

目 次

1. はじめに	2
2. 学校概要	2
3. 教育活動	3
4. 学業成果	4
5. 学生支援	5
6. 教育環境	6
7. 学生募集	7
8. 財務	8
9. 地域貢献・地域連携	8
10. 表	
表1 2020年度 卒業生就職状況	
表2 2020年度中に学校主導で取得した資格	
表3 過去8年間の自主退学者数と退学時期	
表4 学生課が扱った学生の相談、及び指導内容とその延べ件数	
表5 八千代キャンパス 学生利用施設	
表6 富里キャンパス主要動物舎	
表7 富里キャンパス教材動物	
表8 主要実習用設備、及び備品	
表9 財務消費比較表（5カ年）	

1. はじめに

東京動物専門学校は、1987 年東京都三田に東京動植物専門学院としてスタートし、1990 年 3 月千葉県知事より設置認可を得て、学校法人川原学園、東京動物専門学校として開校し、同時に千葉県八千代市に八千代本校舎、富里市に富里実習施設を設置し、動物管理技術者を養成する専門学校として今日に至っております。

学校創設から 30 有余年が経過し、多くの卒業生が北海道から九州沖縄まで全国各地の動物園や水族館をはじめ、多くの動物関連施設にて働いております。

また 2013(平成 25)年には、より実践的な職業教育の質の確保に組織的に取り組む専門課程を文部科学大臣が「職業実践専門課程」として認定する制度の新設に伴い、本学も 2014(平成 26)年 3 月にその認可を受け、職業教育やキャリア教育の充実に努めております。次の通り、最新の学校情報について公表いたします。

2020(令和 2)年 1 月の新型コロナウイルス感染症の発生以来、緊急事態宣言の発出など、多くの課題に、試行錯誤を重ねつつ、様々な感染防止策を取りながら、学校運営に努めました。まさに、この 1 年間は新型コロナウイルス感染症に振り回された年であり、学生や教職員等に一人の感染者を出さずに済んだのは幸いでした。

2. 学校概要

(1) 校訓

東京動物専門学校の校訓は「心・知・技・体」です。これは、動物管理技術者に必要な仕事、または動物に対する正しい考え方(心)、最小限必要な知識(知)、基本的な技術(技)、及び健康な体(体)をバランス良く兼ね備えた技術者を育成することです。このうち、学校の授業で教授できるものは「知」と「技」であり、「心」と「体」は 2 年間の学校生活を通じての様々な体験より身に付くものであると考えております。

(2) 学校の歩み

① 学校誕生

東京動物専門学校は、川原鳥獣貿易株式会社が母体となっております。初代理事長川原義郎は、全国の動物園や水族館からの要望に応じて世界中から動植物の調達等を取り扱ってきました。その仕事を通じて、これらの動物の飼育現場には、動物に対する正しい知識と技術をもった人材がますます必要になると感じ、動物の飼育や看護の専門技術者を養成する学校を設立した次第です。

② 学校の概要

名称	学校法人 川原学園 東京動物専門学校
住所	〒276-0046 千葉県八千代市大和新田1093番8号

TEL 047-459-0511 (代)

フリーダイヤル 0120-010520

沿革	1987 年 4 月	初代理事長の川原義郎が東京都三田に東京動植物専門学院を設立し、開校
	1989 年 12 月	八千代本校舎完成
	1990 年 2 月	富里実習施設完成
	1990 年 3 月	千葉県知事より専修学校の認可を得て、学校法人川原学園を設立し、東京動物専門学校と校名を変更
	1990 年 4 月	東京動物専門学校開校
	1992 年 3 月	本校新校舎完成
	1993 年 4 月	学科を統合し、コース制を導入
	2014 年 3 月	文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認可を受ける
	2015 年 4 月	東京動物専門学校 動物管理科 各学年 140 名に学則変更
	2018 年 12 月	富里キャンパスに、講義棟新設
課程	動物管理専門課程	動物管理科 動物飼育技術者コース

3. 教育活動

(1) 教科数、体系と目標

授業教科は2年間、49科目数、87単位で構成されております。2年間での総授業時間 2451 時間で、内講義は 945 時間、実習は 1506 時間。詳しくは、職業実践専門過程の基本情報をご参照下さい。

2016 年より前期に1学年を対象に、上野動物園・多摩動物公園・葛西臨海水族園を専門講師の案内による特別案内授業を開始した。新型コロナウイルス感染症により団体入場不可などで、2020 年度は東武動物公園と新江の島水族館に変更して実地授業および関連科目との連携授業を行った。更に、学外見学はゾーラシアや八景島シーパラダイス、マザー牧場とし、各自課題を持ちながら、グループ別で密にならないよう 10 月に実施した。進路決定の手助けにと就職を目指した活動とすると共に、見聞も広めることなどが目的である。

施設研修（インターンシップ）を2年次後期に実施しておりますが、新型コロナウイルスの影響により、研修先から研修を断られるなど、一部には希望通りにいかない場合があったが、どうにか全員施設研修を終えた。職業教育協定書(事業契約契約書)を締結した事業者のもとにて、基本的には4週間(総時間数 182 時間)の動物飼育実習分野における実践的な職業教育を受けると共に、就職に直接結び付いたケースを多々ありました。

(2) 資格試験（各種資格）

潜水士／ダイビング、危険物取扱者（乙種）及び赤十字救命法救急員講習会、玉掛け技能講習、刈払い機取り扱い作業者について、取得方法の指導、試験についての相談、アドバイス等、資格取得講座を開設し希望者には受講させています。

(3) 教職員

2020 年(令和 2 年)5 月 1 日現在の教職員数は 32 名で昨年同様です。

教員数 28 名（本務 11 名 兼務 17 名）

職員数 4 名（本務 4 名 兼務 0 名）

職業実践専門課程では、教職員の研修を強く求められており、当校でも研修体制を充実させており、数年前より全国各地の動物園・水族館などの施設を訪問し、園館長に運営方針など伺ったり、働いている卒業生にインタビューしたり、その施設の裏側を見学したり、多方面から研修を重ねておりますが、2020 年はコロナ発生により中止としました。次年度以降コロナが収束すればまた再開する計画です。

4. 学業成果

(1) 就職指導

① 就職指導の方法

本校での就職指導は、大別して 3 つの方法で行っております。

第一の方法は、全体指導です。1 学年に入学した時点から、全学生に「就職のしおり」を配布すると同時に、教育課程の進行状況に合わせて就職に対する準備の方法を指導しております。

第二に「就職ガイダンス」なる就職窓口を、学生課が週 1 回の割合で授業時間をさいて開き、個人的に就職の相談にのっております。

第三は、2 学年後期（実践段階）に行われる施設研修です。学生が具体的に就職を希望する施設（企業）を決定し、学校が職業教育協定書の締結及び研修の申し込みをし、許可が与えられた場合に約 4 週間にわたって研修するものです。また研修終了後、全学生と教職員にその成果を報告する発表会を約 1 週間にわたり行い、情報を全校で共有しています。

専門学校での学びとは、就職することと結びついていることであり、就職指導は最も重要な業務です。さらに、学生には専門知識・技能を学ぶことの大切さを絶えず教示しております。

② 就職状況

表 1 に 2020(令和 2)年度卒業生の就職状況を示しました。コロナ禍での就職活動を余儀なくされましたが、2020 年度卒業 131 名(就職希望者 129 名)で就職者数は 124 名、就職率 96%です。(2021 年 4 月 10 日現在)

就職先は大半が動物関連業種であり、内訳は、動物園、水族館は 43 名(35%)と、前年度と同様でしたが、増加は動物病院 15 名(前年 9 名)と、ふれあい施設 8 名(前年 2 名)であり、減少は酪農・畜産 9 名(前年 16 名)と、愛玩系販売 12 名(前年 17 名)と、やや変動はありますが、動物関連業のすそ野の広さが分かります。

(2) 資格取得状況

表 2 に 2020 年度の学校主導で取得した資格状況を示しました。国家資格の危険物取扱免許(乙種)、潜水土については、1 学年次にて取得しています。特に国家資格取得のための補講は強化しております。また 2015 年度より玉掛け技能講習、今年度より刈払い機取り扱い作業者を実施し、就職後即役立つ実践技能として習得させております。しかし例年実施している民間資格の赤十字救急法救急員の講習会は密を避けられないため、中止となりました。

(3) 自主退学者の状況

表 3 に 2014 年より 2020 年までの 7 年間の学年次別、学期別に自主退学者数と退学率をまとめました。2019 年度入学生では、1 学年次 7 名、2 学年次 6 名の計 13 名と、ほぼ平年の退学者数であった。しかし、2020 年度入学生では、1 学年次で計 21 名(前期 10 名/後期 11 名)と急増している。これは、2020 年 2 月より新型コロナウイルスによる感染による非常事態が起き、経済的な理由や進路変更などがその主な要因です。特に進路変更につきましては、入学前の説明会などでしっかりと当学校の特徴を説明し、納得した上での入学を進め、退学者の発生防止に努めたいと存じます。

5. 学生支援

(1) 学生相談

表 4 に、学生課が扱った学生の相談、及び指導内容とその延べ件数を 2019 年度 2020 年度と並列して示しました。

進路変更について、1 学年で急増し、結果的には退学者増加となりました。出欠席では、1・2 学年共前年に比べて半減以上に減少しました。また定期試験では 1 学年で増加しました。

私生活関係では特に 1 学年に健康面での相談が多いのが例年でしたが、今年度は減少しました。コロナ禍で変則的な授業等学生にとって色々困難な 1 年でしたが、

相談件数が格段増加しておらず、教職員の努力の結果と思われます。

(2) 経済支援

独立行政法人日本学生支援機構による奨学金制度

公的な奨学金制度を学生に紹介するとともに、懇切丁寧に相談に対応し、経済支援をしております。なお、従来から、支援機構などを利用できない場合等のために本校独自の特別奨学金制度を設けておりますが、ここ数年はほとんど活用されていないのが現状です。

6. 教育環境

(1) 八千代キャンパス及び学生利用施設

講義による知識の習得の場としての八千代キャンパスは、1989年（本館）及び1992年（新館）に建設され、教室の面積によりコース別講義室（本館）と学科講義室（新館）に分かれております。

また学生利用施設として、自習施設（図書室）、福利施設としての学生ホールも備えている。詳細の面積等については、表5に示す。

学生数増加に伴い、教室内に大型TVを設置し、映像による講義の効果を高めており、学生には好評です。コロナ禍により分散授業を余儀なくされ、八千代キャンパスの密を避けるため富里キャンパスを使用するなど工夫を重ねています。

(2) 富里キャンパス

表6に富里キャンパスの主要動物舎面積を示しております。主要動物舎は第1号より第22号まで22棟あり、そのほかに放飼場、馬場、馬放飼場、付属農園があります。これらの動物舎は、本校の学生が動物舎の構造を実際に理解できる目的で、学生等の実習を兼ねながら手造りしたものが多く、体験実習の成果であります。また展示施設ではなく、あくまでも飼育施設であり、動物福祉に配慮した構造としております。

2018年秋には、講義棟が新築され、講義や実習に活用させています。

表7には、富里実習施設において飼育している教材となる動物を、哺乳類から鳥類、は虫類、両生類、魚類まで233種類1,565点（2021年3月末）動物園や水族館等で飼育されているような動物が実習に供されています。

(3) 実習用設備及び備品

主要実習設備及び備品を表8に挙げました。基本的な備品の整備に努めています。

(4) 防災対策

毎年7月に八千代キャンパスにて、市消防署の協力を得て、火災防災訓練、12月には地震防災訓練を学生及び教職員全員を対象に、実施しておりますが、2020年は未実施です。

7. 学生募集

(1) インターネットでの情報提供

インターネットのウェブ上で、ホームページを開き学校紹介を行っており、学校案内、学べること、キャンパス紹介、卒業生の活躍、オープンキャンパス案内、最新情報ブログなど内容は、随時最新の情報に更新しております。また資料請求や問い合わせもウェブ上でできるようになっております。

また東京動物専門学校案内を2020年度版『まるで動物園のような学校！』を作成し、カリキュラムや飼育・施設研修内容、就職情報等を満載しております。近隣の高等学校に配布し、また資料請求に基づき希望者には送付しております。

(2) オープンキャンパス

① 学校説明会

八千代キャンパスで開催し、学校及び学校生活全般の説明をしており、入学試験、学費、就職などの多くの各種質問も受けています。

また校舎内外の見学も併せて実施し、学校内容を十分に理解、納得した上で試験に臨むよう入学希望者に説明しています。この説明会は、3月から2月まで計17回、土曜日に開催予定でしたが、今年度は11回開催しました。

② 体験入学（実習体験）

富里キャンパスで実施している飼育実習の一部、動物のエサづくりやエサやり、また、乗馬などが体験できます。この体験入学は、5月から7月の日曜日に8回予定でしたが、6回開催しました。なお、今年度は保護者の参加は断りました。

③ 施設見学

施設見学は富里キャンパスで開催し、放飼場や動物舎をご案内いたします、富里キャンパスでの学生生活を想像していただけます。コロナの影響が大きく計3回の開催となりました。

④ 授業見学

八千代キャンパスにて実際に学生が学ぶ様子を見学するもので、学校の雰囲気を感じることができます。また休憩時間には、在学生と話すこともでき、若者同士による情報交換の時でもあります。授業見学は月～金曜日まで事前予約にて受け入れておりますが、コロナの影響のためか、参加者は6名でした。

(3) 高等学校(ガイダンス)訪問

全国の約 4800 高等学校の内、約 2200 校に、学校案内書を送付しております。その内関東圏には約 1000 校あり、学校や進路業者などからのガイダンス依頼数は 161 件で、実際には 77 校と依頼外の 38 校の計 115 校を、庶務課や学生課の職員が訪問し、進学担当者などに直接面会し、学校案内書などを利用し情報提供するとともに、学生の進路相談時の学校紹介などについて依頼しております。

8. 財 務

表 9 に財務消費比較表にて 2016 年度より 2020 年度までの過去 5 カ年分を示しました。この数年間は、定員(140 名)の学生数を確保しており、収入の大半を占める学費等の収入により横ばいで安定しています。財務健全化には消費支出の抑制も必要ですが、その大半は固定的経費であり、今後共、経年劣化する建物の維持管理費の捻出のためにも、入学生の確保は、専門学校の維持管理上でも最重要事項になります。

9. 地域貢献・地域連携、その他

(1) 学校祭

2020 年 9 月 18 日から 20 日までの 3 日間、八千代キャンパス及び校庭にて第 32 回学校祭を開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響にて、一般の来場者はお断りし、学生及び保護者、卒業生等限定で行いました。中止も検討しましたが、2 年生より 1 年生への伝承、継続のため、規模の縮小があっても、開催することが必要と考え、実施しました。2021 年度の開催については、コロナが収まり、2 年間での一番となる学生生活の思い出となるとともに、地域の人々に喜ばれ、楽しみとなるような地域貢献の継続を期待します。

(2) 新型コロナウイルス感染症

2020 年度は新型コロナウイルス感染症対応の年でした。4 月の緊急事態宣言の発令により、まずは休校。5 月の解除後、対面授業は開始せず、リモートにて授業を開始。6 月より登校が始まりましたが、検温、消毒、手洗いおよびマスク着用の励行指導。授業は密を避けるために分散授業となり、富里キャンパスの講義室も利用しました。特別案内も動物園、水族館の見学先を 3 園館から 2 園館に変更し、新たな見学施設先の許可を取得して実施。結果的には前期授業は夏休みを短縮化し、どうにか規定通りの授業を行い、定期試験も無事、終えることが出来ました。

後期では 2 年生の施設研修先の確保は困難を伴いましたが、学生の希望をかなえられないこともありましたが、予定通り実施でき、11 月末から 1 週間に及ぶ施設研修報告会に結び付けました。

2021 年 1 月には第 2 回目の緊急事態宣言が発出されましたが、検温、消毒、手洗

い及びマスク着用などは、平常の作業の一環として定着しております、

なお、本校は、学校長をはじめ、飼育所長、講師など数名の獣医師が勤務し、感染症などの知識はそれなりに有しており、常時連絡調整しております、2021 年度も新型コロナウイルスは収まりを見せませんが、行政機関等よりの指導を仰ぎながら、その都度、指導にあった感染防止に努める所存です。

表1 2020年度 31期生就職状況

2021.5.1現在

卒業生数 : 131名

就職希望者数 : 129名

就職者数 : 126名

就職率 : 98%

就職先分野	企業数	求人数	就職者数
動物園	58	105	35
水族館	22	30	9
観光施設	14	22	12
馬育成・管理	12	74	6
酪農・畜産	38	133	9
実験動物・研究施設等	7	38	3
動物病院	175	305	15
愛玩系動物販売	14	56	13
魚類卸業・魚類販売	3	5	2
動物訓練	6	23	1
動物ふれあい施設	10	11	8
その他動物関連	22	47	9
動物関連・外	5	23	4
総合計	386	872	126

動物園	千葉市動物公園、横浜市緑の協会、弘前市みどりの協会、大森山動物園(*)、上野動物園(*)、長野市茶臼山動物園(*)、須坂市動物園(*)、名古屋市東山動物園(*)、とくしま動物園(*)、東北サファリパーク、那須どうぶつ王国、宇都宮動物園、群馬サファリワールド、高尾山さる園・野草園、伊豆アニマルキングダム、伊豆シャボテン動物公園、大内山動物園、神戸どうぶつ王国
水族館	栃木県なかがわ水遊園(*)、京都水族館(*)、さいたま水族館(*)、サンシャイン水族館(*)、横浜・八景島シーパラダイスアクアリゾート(*)、太地町立くじらの博物館(*)、沖縄美ら海水族館(*)
観光施設	ハイジ牧場、那須千本松牧場、森林ノ牧場、伊香保グリーン牧場、千葉牧場、東京ドイツ村、船橋アンデルセン公園、ワールド牧場のじまスコラ、阿蘇ミルク牧場
馬育成・管理	えにしホースパーク、赤城乗馬クラブ、ヒポトピア、篠崎ポニーランド、八ヶ岳ロングライディング、ホースランド安曇野
酪農・畜産	中春別農業協同組合、藤倉牧場、北日本JA畜産、小林農産三和酪農農業協同組合、大木牧場、ホソイファーム
実験動物・研究施設等	東京慈恵会医科大学、金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設、京都大学野生動物研究センター熊本サンクチュアリ
動物病院	里見動物病院、あおぞら動物病院、中馬動物病院、レプタイルクリニック、川畑動物病院、しんぼ犬猫病院、どうぶつたちの病院
愛玩系動物販売	ZOO・JAPAN、ペットのコジマ、AHB、COO&RIKU、東京スネークセンター、Aqua・Shop・STORY、神畑養魚
動物ふれあい施設	ZOOKISS、どうぶつむら、六興社
その他動物関連	SAGトレーディング、猪之頭養鱈場、宮内庁新浜鴨場、下里しおん保育園、ピースワンコジャパン

□□□(*)印は、契約社員等又はアルバイト契約（更新条件付）東京動物専門学校

表2 2020年度中に学校主導で取得した資格

資 格 名	国家資格 民間資格	の区別	取 得 者 数 (人)	
			1 学年次学生	2 学年次学生
危険物取扱免許 (乙種)	国		26	0
潜水士	国		32	5
赤十字救急法救急員(※)	民		0	0
玉掛け技能講習	国		135	0
刈払い機取り扱い作業者	国		0	107
小型船舶操縦士	国		0	0
フォークリフト	国		0	0
			193	112
		合 計	305	【2019年度 458】

表3 過去7年間の自主退学者数と退学時期

入学年度	入学者数	退学者合計 (退学者の入学者 に対する割合%)	1 学年前期	1 学年後期	2 学年前期	2 学年後期	単位 (人)
							留年者
2014年	152	18 (11.8)	3	10	3	2	特別コース1名
	123						
2015年	155	12 (7.7)	4	4	3	1	
2016年	128	16 (12.5)	4	5	5	2	特別コース1名
2017年	153	12 (7.8)	3	5	4	0	
2018年	153	30 (19.6)	3	20	5	2	
2019年	144	13 (9.0)	5	2	5	1	
2020年	149		10	11			特別コース1名

表4 学生相談・指導内容等の件数

内 容	学 年	1学年（件）		2学年（件）	
		2019年度	2020年度	2019年度	2020年度
学 校 関 係					
学 校 生 活 全 般		15	16	6	0
進 路 変 更		3	11	2	1
友 人 関 係		0	0	2	0
出 欠 席		42	29	53	13
定 期 試 験		58	72	22	22
学 外 研 修		0	0	0	0
私 生 活 関 係					
健 康		16	6	2	4
私 生 活 全 般		0	1	2	0
将 来 へ の 不 安		0	0	0	0
合 計		134	135	89	40

表5:八千代キャンパス 学生利用施設

校 舎	用 途	名 称	面積 [m ² (坪)]	備 考
本 館	コース別講義室	102教室	60.75 (18.37)	
		201教室	60.75 (18.37)	
		301教室	60.75 (18.37)	
		302教室	60.75 (18.37)	
新 館	学科講義室	103教室	60.325 (18.28)	
		203-1教室	120.65 (36.49)	203-2教室と合わせて 教室として使用可。
		203-2教室	120.65 (36.49)	同 上
		303教室	279.30 (84.48)	
	自 習 施 設	図 書 室	33.77 (10.21)	
			蔵書数 (2018年3月31日現在) 2,029 冊	
新 館	福 利 施 設	学生ホール	112.825 (34.09)	

表6：富里実習施設主要動物舎

名 称	面積 [m ² (坪)]		
第1号 動物舎	1 6 7 . 2 0 (5 0 . 5 8)	第16号 動物舎	6 7 . 5 0 (2 0 . 4 2)
第2号 動物舎	1 0 9 . 5 0 (3 3 . 1 2)	第17号 動物舎	3 4 . 0 0 (1 0 . 2 9)
第3号 動物舎	1 9 3 . 9 0 (5 8 . 6 5)	第18号 動物舎	3 2 . 4 0 (9 . 8 0)
第4号 動物舎	2 8 1 . 4 0 (8 5 . 1 2)	第21号 動物舎	5 0 . 8 0 (1 5 . 3 7)
第5号 動物舎	1 8 2 . 6 0 (5 5 . 2 4)	第22号 動物舎	2 0 . 9 0 (6 . 3 2)
第6号 動物舎	2 7 0 . 0 0 (8 1 . 6 8)	牛 舎	6 4 . 8 0 (1 9 . 6 0)
第7号 動物舎	2 3 6 . 0 0 (7 1 . 3 9)	放 飼 場	3 , 3 0 0 . 0 0 (9 9 8 . 2 5)
第8号 動物舎	1 3 2 . 2 0 (3 9 . 9 9)	馬 場	2 , 0 0 0 . 0 0 (6 0 5 . 0 0)
第9号 動物舎	1 3 2 . 2 0 (3 9 . 9 9)	馬 放 飼 場	2 , 0 6 7 . 0 0 (6 2 5 . 2 7)
第10号 動物舎	2 0 7 . 7 0 (6 2 . 8 3)	付 属 農 園	1 7 , 0 8 8 . 0 0 (5 , 1 6 9 . 1 2)
		合 計	2 6 , 6 3 8 . 1 0 (8 , 0 5 8 . 0 3)

表7：富里実習施設教材動物

網	種	点 数
哺 乳	8 3	5 8 2
鳥	1 2 3	9 2 4
ハ 虫	2 1	4 5
硬 骨 魚	6	1 4
合 計	2 3 3	1 5 6 5

(2 0 2 1 年 3 月 末 現 在)

表8：検査用設備及び備品

1	AC-1325kg型	1	28	耳鏡セット アンテナ付	6
2	入院用ケージ	1	29	眼鏡セット	1
3	体重計診療台	1	30	ウツド灯	1
4	手術台	1	31	尿比重計	1
5	動物全身麻酔装置	1	32	桌上タンパク比重計	1
6	心電図モニター	1	33	タンパク屈折計	1
7	エリゲンシス法	1	34	ヘマトクリットリーダー	5
8	エリゲンシス法	9	35	血球計算盤(3種類)	17
9	シャウカステン	1	36	黄疸指数計	2
10	グリット	1	37	聴診器(学生用)	20
11	プロテクターグローブ	2	38	聴診器(リット)	2
12	プロテクターエプロン	1	39	上天天秤	1
13	無影灯	1	40	電子天秤	1
14	保育器	1	41	骨格標本	1
15	内視鏡	1	42	模型(眼・耳)	3
16	自動高圧蒸気滅菌器	1	43	CPR DOG	1
17	ガス滅菌器		44	術衣・有窓布・無窓布	37
18	ガス滅菌器 カスト	1	45	ゲルミツ台	17
19	ハットリ遠心機	1	46	シンク	4
20	殺菌線消毒器	1	47	ハンドドライヤー	7
21	顕微鏡(モニター付)	1	48	スタンドドライヤー	3
22	顕微鏡	27	49	毛刈り用バリカン	6
23	スケラー	2	50	シーラー	1
24	輸液ポンプ	5	51	術衣棚	1
25	輸液ポンプ	5	52	器械戸棚	1
26	検眼鏡・耳鏡付	1	53	物置戸棚	1
27	喉頭鏡	1	54	備品戸棚・物品棚	8

表9 財務消費比較表(5ヵ年)

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
事業活動収入合計	402,090,496	382,568,951	415,811,736	378,909,584	365,591,765
基本金組入合計額	41,209,819	540,000	10,180,097	1,620,000	12,716,760
事業収入の部の合計	360,880,677	382,028,951	405,631,639	378,289,584	352,875,005
事業活動支出の部の合計	372,849,997	380,345,257	367,389,179	353,721,272	330,218,547
当年度収支差額	△ 13,313,925	1,704,638	38,250,857	22,548,085	22,548,085
前年度繰越収支差額	△ 402,119,543	403,824,181	△ 442,025,038	△ 455,126,474	△ 477,674,559
基本金取崩額					
翌年度消費収支超過額	△ 415,433,468	△ 402,119,543	△ 403,824,181	△ 432,578,389	△ 455,126,474
減価償却費	12,818,286	12,007,686	11,740,183	12,540,610	12,540,610
在籍者数(5月1日現在)	286名	273名	298名	272名	276名
教員数(本務・兼務)	28(12・16)名	28(12・16)名	26(12・14)名	26(11・15)名	28(11・17)名
定員に対する現員比較(%)	102.14%	97.50%	106.43%	97.14%	98.57%

2021 年 5 月 13 日

学校法人 川原学園

東京動物専門学校

学校長 北村 健一 様

獣医師 片井 信之

東京動物専門学校は、1990 年千葉県知事より専修学校の許可を得て、東京動物専門学校としてスタートし、その後 2014 年には文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認可を受け現在に至っており、開校 32 年を迎えます。

2020 年 1 月の新型コロナウイルス感染症の発生や同年 4 月の緊急事態宣言の発出により、本校は青空入学式を実施した直後から休校となり、課題授業の開始など、各種取り組みを始め、やっと 5 月中旬解除となった。しかし解除後も、発生は止まらず波動的な感染者数の増減を繰り返し、現在でも感染防止には至っていない。そのような 1 年間、東京動物専門学校は行政の要請を受けながらの対応や感染防止の基本的対策を実直に実行し続けており、これまで学校からは感染者は出していない。

1. 教育活動

新入生の大半は、動物園や水族館の飼育係員になることですが、動物園や水族館に主体的かつ積極的に行ったことがある学生は少ないため、数年前より、入学直後の 4 月から 6 月中、都内 2 動物園と 1 水族園を小グループで専門の解説員付きでの特別授業を実施していたが、2020 年度は新型コロナウイルス感染症対策で団体入場不可の施設が多く、やっと東武動物公園と新江の島水族館での授業となった。見学先は変更しても単に見学するだけではなく、課題を持ち、動物研究法等の授業と連携し、見学成果を更に充実させており、学生にとって厳しい授業となっているようですが、それが 1 年先の就職戦線での成果となることには確信が持てます。

次に、従来の宿泊見学について、2020 年は宿泊を伴わない日帰りとし、マザー牧場、ズーラシア、八景島シーパラダイスに課題を持ちながら、グループ別で三密にならないように見学会を開催した。1 年生にとって入学直後の特別案内見学に加えて、ある程度学校での授業が進んだ段階での施設見学は良い体験になったと思います。幅広く見学等の体験により、視野が広がり、自らも動物園等に出向く機会となり、将来への足掛かりが得られることと思われます。

動物分野の職種は非常に広範であることを知り、更に、当校では動物関連職種の広い分野で活躍している卒業生による講義を従来から行っており、学生には卒業生による生の体験を聞き、将来の進路決定には役に立つ講義だと思い、ずっと継続することを願います。また特別実習として、犬、馬、酪農などについて、ベテラン教師による実践授業も富里実習場で 3 日間行っており、これは就職後即実践に役立ち「職業実践専門課程」の 1 つと思います。ここ数年の入学者数は 140 名の定員を充足しており、多くの応募者の中から選抜しているようです。学生数増加による授業方式や実習方法も過去には囚われず、改善や変革を常に心がけてください。

2. 学修成果

就職状況について、2020 年度もほぼ 100%であり、数値的には問題はありません。

コロナ禍での活動は制限され、希望通りの職種、企業でない場合もあるとは思いますが、普段から厳しい教育を受け、養われた逞しい精神で乗り越えていけると思います。

今回の未曾有の新型コロナウイルス感染症の終息後は、今までとは全く想像もできない動物関連分野が生まれる可能性があり、将来を見据えた新たな分野の開拓に備えた教育を期待します。

自主退学者の状況は、2020 年度入学生の内 21 名と多く、この急増した原因としてコロナ禍での経済的な理由や進路変更や学生生活への不適應とのことで、やむを得ない点もあるとは思われますが、是非共、中退者ゼロを目指した指導等を今後とも、よろしくお願いします。また基礎的学力の低下などで授業についていけない場合があるかもしれませんが、入学したからには、基礎学力不足解消に向け、特に下位学生のフォロー、ケアを、お願いしたい。

3. 教育環境

富里キャンパスに、2018 年末、新講義棟が完成し、空調完備など、快適な環境で勉学に励むことができ、2020 年にはコロナ禍で分散授業となり、八千代キャンパスに加え、富里の有効活用や、更には、通学バスの増便により、遠方と密の回避に配慮したと聞いています。

実習施設は、ミニ動物園であり、ここで飼育実習する学生は羨ましい限りです。実習内容や方法については、学生アンケートでまだまだ課題があるようですので、特に学生数が増えれば増えたなりに問題は発生します。効果的効率的な実習を行うためには、職員の目配り・気配りなど大変な努力が必要かと存じます。なお一層の奮起を願います。

4. その他

文部科学省が「職業実践専門課程」の認可を始めて 7 年経過しました。その認可の成果なりがどの程度出ているのか、確信がもてません。特に高校での進路指導や職場での取り扱いがまだまだ見えておりません。また公立の動物園・水族館での職員待遇では、指定管理者制度による有期な雇用契約が多くみられ、政府が進める働き方改革とは相反する現象で、若者の処遇には改善の兆しはみえません。専門学校ではどうしようもないことですが、一生懸命勉学に励んだ学生に希望がもてる社会となるよう願っております。

2020 年 1 月より新型コロナウイルス感染症が広がっており、パンデミックというかつて経験したことがない現象が続いております。東京動物専門学校では、2020 年度入学式は八千代キャンパスの芝生の広場で実施した模様です。また 9 月の学校祭は 2 年生より 1 年生への伝承、継続のため、規模を縮小して一般の来場者はお断りして開催。私自身も毎年見学させていただいておりますが、規模縮小はあるものの、内容的には例年と変わらないものと感じ、コロナ収束後には近隣の一般来場者を楽しませてもらいたいと期待します。そのほか、コロナ対応は学生の個々の行動を抑制するような指導も徹底され、また講義外の活動もその時の感染状況を把握しながら、教育委員会等の要請にも応じ 1 年間を過ごすことができたことは学生と非常勤講師を含めた教職員及び関係者の努力によるものです。まだまだコロナは収束をみせてはいませんが、学校からはひとりも感染者を出さず、2021 年も当初の事業計画を全うすることを期待します。

(以 上)